

富沢中

仲間と団結 千個を目指す



これがイチオシ

校舎に「弥生時代の絵」

私たちの住む富沢には、富沢遺跡があります。東京ドーム約20個分の広さで、火をたいた跡や石器、樹木など、自然環境や暮らしを伝える遺物が多く掘り出されました。

そのため、校舎の壁には弥生時代に描かれた絵をモチーフにしたレリーフ（浮き彫り）があります。また、校章は、弥生時代に多く作られた「勾玉」を富沢の頭文字Tの形に組み合わせ、内側には校木である「柏」の葉と「中」の字を配置し、「宮城野萩」でまとめたデザインになっています。

学校名 仙台市立富沢中学校
所在地 仙台市太白区富沢2の4の1
創立 1988年
電話 022(245)3751
校長 寺田 潤
生徒 1001人

富沢中学校に、千人の生徒が在籍することを知っていましたか？ そんな富中の生徒会スローガンは「たんぽぽ 集めよう千の花」です。千人の生徒がいる学校では、どうしてもみんなが何か一つのことをするのが難しくなってしまう。そのため、小さな花がまとまってきれいな花になるたんぽぽのように、団結して大きな花を咲かせようという意味をこめています。

生徒会活動の中で、「ハッピー&ありがとう共有」という活動を行って校舎を目指しています。多くの仲間と、さらに絆を強めることができます。私たちはそんな学校を目指しています。

「たんぽぽメーター」を掲げる生徒たち



編集委員 阿部菜奈、大淵永菜、小幡純哉、川原愛子、斉藤愛華、斉藤遥華、
指導教員 石川詩乃、大越晟揮

感謝の「たんぽぽ」集め

富沢中学校に、千人の生徒が在籍することを知っていましたか？ そんな富中の生徒会スローガンは「たんぽぽ 集めよう千の花」です。千人の生徒がいる学校では、どうしてもみんなが何か一つのことをするのが難しくなってしまう。そのため、小さな花がまとまってきれいな花になるたんぽぽのように、団結して大きな花を咲かせようという意味をこめています。

わが校わがまち スクール通信



次回は 南吉成小 (仙台市) 金成小中学校 (栗原市)

全校一丸 息の合った演技

古川三小

伝統引き継ぐ三小太鼓



これがイチオシ

「靴そろえ」毎日心がけ

古川第三小学校では、毎日全校で取り組んでいることがあります。それは「靴そろえ」です。げた箱に靴を入れるときは、かかとをそろえるようにしています。高学年はもちろん、1年生や2年生もきちんとします。家でも毎日心がけるようになりました。

毎日の挨拶や返事もしっかりと心がけています。「挨拶、返事、靴そろえ」は1年生の頃から続けているルールであり、全学年が守っていきこうと頑張っています。当たり前のことをしっかりと続けていきたいです。

学校名 大崎市立古川第三小学校
所在地 大崎市古川金五輪1の13の1
創立 1982年
電話 0229(24)0514
校長 栗田 あゆみ
児童 730人

古川第三小学校には、みんなが大切にしている「三小太鼓」があります。先生方や地域の方の「将来にわたってふるさととして思い出せるものを作りたい」という思いを込め、創立時、さまざまな人の協力により創作されたものです。

1、2、3年生が掛け声、4年生が竹太鼓5、6年生が踊りを担当します。大太鼓と締め太鼓はオーディションに受かった6年生がたたきます。毎年多くの5年生が挑戦し、合格するのは15人。2月の引き継ぎ式で6年生から5年生にバチが渡された時には、気持ちを引き継ぎました。今年も久しぶりに全校で運動会ができ、オープニングで披露しました。全校で息の合った演技で、最後の「やあ！」という掛け声がそろった時に、たくさんのお客さんからも大きな拍手をもらいました。練習は大変でしたが、頑張った良かったと思えました。私たち6年生は3月に卒業しますが、全校で協力し合って三小太鼓を演奏し、伝統を引き継いでほしいです。



編集委員 遠藤亜純、佐藤幸菜、阿部結菜、高橋詩織、及川滯央(6年)
指導教員 北條智恵子